

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第36号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2015年5月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美

住所：〒107-0062

東京都港区南青山2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になれます。<http://www.ai-port.jp/>



◆◆利用会員・支援会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

- ・家事をする間、同じ家の中で子どもの相手をしていただけて助かりました。子どもが大きくなっても支援者さんと町の中でお会いしたり、地域に根付いているところがとてもよいと思っています。
- ・生後半年くらいまで、泣かれて大変だったが、預かってもらって精神的にも肉体的にも救われた。子どもの面倒を見て下さるだけでなく、母親の体や心も気遣ってくださるスタッフの皆さんにいつも感謝しています。
- ・御近所さんなので街で会った時に、声をかけ合えます。知人が少ない中での子育て、「孤育て」になりがちなので、気持ちがホッとできます。「ばあば」になってもらっている気がします。
(利用者アンケートより)

～支援会員より～

- ・最初はとっても不安そうな顔をして迎えてくれたお子さんも、慣れてくると笑顔で待っていてくれるようになり、私も思わず顔がほころび、うれしい気持ちになり、たくさんのパワーをもらって支援を続けています。
(越後康子さんより)
- ・生後3ヶ月からの支援で、もう直ぐ3歳の男の子です。今や仲良しのお友達の様です。ママに迷惑を掛けぬよう甘やかし過ぎに注意していますが……。でもお片付けも手伝ってくれますし、支援者の私が毎回幸せを感じています。
(原田静子さんより)

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

支援者をご紹介出来ていない利用者の皆様へ

派遣型一時保育事業の支援会員として活動して下さる「子育て家族支援者2級」の新たな認定者が、誕生しました。事務局では、まだご要望にお応え出来ていない利用会員の皆さまに、新たな支援者さんをご紹介させて頂いております。

まだ、支援者をご紹介出来ていない不定期での利用を希望されている方の中で、利用したい日が確定されている場合は、事務局までお知らせください。ご希望の日で、支援者をお探し致します。

これまで、不定期でのご利用希望で、ご紹介が出来ていなかった利用者さんにも、利用日を確定してからお探ししたことで、支援者をご紹介出来たケースもございます。必ずご紹介出来るとは限りませんが、出来るだけ、皆様のご要望にお応え出来るように、努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。



利用者アンケートにご協力頂きまして、ありがとうございました

利用者アンケートでは、感謝のお声の他、本事業へのご意見、ご要望も頂きまして、ありがとうございました。皆様から頂きました貴重なご意見は、本事業運営に活かし、皆様のご期待に、さらにきめ細かくお応えできるようにしてまいります。お困りごとやご要望などございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせ下さるよう、お願い致します。

アンケートのご協力ありがとうございました。住所変更等ある方は、事務局までご連絡ください。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。[\(http://www.ai-port.jp/\)](http://www.ai-port.jp/)
尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。